

耳やきこえに関する研修会へのご参加ありがとうございました



11月7日、当校主催で「耳やきこえに関する研修会」を実施いたしました。聴覚障害教育が専門の上越教育大学の小林優子先生に講演をお願いし、オンラインで行いました。受講を希望した方に、後日のYouTube配信を含めると約130名の方からお申し込みいただきました。

～小林優子先生の講演「聴覚情報処理障害(APD)と聞き取り困難(LiD)の理解と支援」の内容～

- 聴覚障害の基本的な知識
- 聴覚情報処理障害(APD)と聞き取り困難(LiD)について
- 聞き取りが難しい状況において、努力して聴こうとし、聴覚経路以外の様々な認知能力を総動員して話を理解する行為(Listening effort)について
- 大学共通テストのリスニングにおける補聴援助システム(ロジャー等)の利用について



参加された方からの感想や要望



・本校にも、聞こえに問題のある生徒が数名いるので、このような研修会を開いていただくと、とても勉強になります。また、機会がありましたら、是非参加したいと思います。	・APDについての知識がなかったので、研修を受けることができよかったです。リスニングエフォートは初めて聞いた言葉でした。難聴を抱える子どもたちは疲労を感じることを念頭に置きながら指導にあたりたいと思います。ありがとうございました。
・校内に気になる児童がいるため、今回の研修を受けました。今後どのような支援が必要か等、教えていただけたらと思います。	・きこえに関する仕組みと困り感について理解することができました。次年度、難聴児が入学予定のため、今後必要に応じて相談にのっていただけたらありがたいです。
・通常の学級で話題にあがりやすい事例なので、有意義な研修だったと思います。	・いつも研修の機会を与您えてくださりありがとうございます。今後とも宜しくお願いします。

～「耳やきこえに関する研修会」アンケート結果～

- ①開催時期(11月7日)について 適当→100%
- ②研修の内容について とても良かった・良かった → 90%
- ③当日の運営について とても良かった・良かった → 100%

きこえについての相談は随時受け付けています。いつでもお気軽にご連絡ください。

来年度も6月:幼児支援の会、7・8月:夏のきこえ相談会、11月頃:耳やきこえに関する理解研修会を実施の予定です。どうぞよろしく願いいたします。